

LADIES BADMINTON

連盟だより

大阪府レディースバドミントン連盟

第57号

令和2年11月

幻の国際大会 2020 によせて

大阪府レディースバドミントン連盟

会長 廣瀬 園子

活動再開もままならない中で紅葉の季節も終わります。本来ならば、国際大会2020を終え、安堵の気持ちでもう来年度の大会に思いをはせているはずの季節です。予期せぬコロナウイルスの災禍は日本中を混乱と不安の中に閉じ込めました。例外なく私達バドミントン連盟も、閉塞した環境の中で格別暑くむなしい夏を余儀なくされ、気づかぬうちに秋を見送りました。それでも連盟員の皆様、元気にたくましく毎日を過ごしておられますか。



限られた日々の中で嬉しいこともありました。去る7月19日、公益財団法人日本バドミントン協会より大阪府レディースバドミントン連盟へ感謝状をいただきました。国際大会の創設と、多年にわたる海外との友好親善を評価されたものです。はからずも2020年の26回目は幻となってしまいましたが、私たちの国際大会が広く内外から注目され評価をいただいたということは大変ありがたく誇らしいことです。連盟員の皆様にこの慶事を報告し、喜びを分かち合いたいと思います。

コロナ災禍を経験した世界にはどのような変化が起こるのでしょうか。低くなったはずの国際間の垣根はまた少し高くなるのでしょうか。出国入国の規制、国家間の友好関係等々も心配です。インバウンドで活況を呈していた関西もどこまで復旧できるのでしょうか。大会会場の運営もクリアすべき問題が多々あります。注意事項を整理し、対応について慎重に考えねばなりません。1年後の国際大会再開を期して一つ一つ問題を解決していきたいと思います。

スポーツを通じて世界中の女性が友好親善の輪を紡ぐという大会の理念は変わりません。困難な時節の中でも、バドミントンというかけがえのない宝物を大切に、あきらめず、出来ることを模索しながら前を向いて進みます。発展は継続の向こうにあるはずです。

最後になりましたが、ご協力いただく団体企業各位には、連盟活動休止のために大変ご迷惑をおかけしております。私たちは何とか踏み留まって頑張る所存です。変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



*(公財)日本バドミントン協会より
贈られた感謝状

特別企画！

国際親善大会25周年を振り返って…

大会発展に尽力された土肥昌代副会長に【国際親善部】がインタビュー！

山内：国際親善部の山内菊子です。今年は新型コロナの影響で国際親善大会が中止になりましたので、せめて紙面上だけでも盛り上げようと考え、大会開催当初から運営に関わっておられる土肥副会長にインタビューすることにしました。

本日はよろしくお願いします。

まずはこの大会を開催することになったきっかけや、最も苦労したことをお聞かせください。

土肥：1994年に西日本家庭婦人バドミントン大会を日本家庭婦人連盟に移管し新たに大阪府レディースバドミントン連盟主催大会を創設するというのが、村井名誉会長の考えでした。大会以前から海外へ視察に行っており、これを機に国際大会にしようと発案されたのです。

また、苦労したことはもちろん資金調達です。まだまだ女性は家庭を守ることに専念することを良しとした時代に、女性主体の大会を理解してくれる協力企業を探すのは至難の業でした。

山内：現在は200人を超える海外選手が参加されていますが、どのように招致されたのでしょうか？

土肥：村井名誉会長は学生時代より名選手であり人脈も広がったので、その人脈をたどりにたどり少しずつ招聘しました。そして海外へも何度か親善訪問し、その中で何をなすべきかを学んでいきました。

山内：そうですか。語り尽くせないほど多くのことを吸収されたと思います。では、その中で印象に残っているチームや選手はいらっしゃいますか？

土肥：それは2002年大会参加のシンガポールチームですね。ゴーセンさんのご協力でしたが、年代的にはずれますが、国際級選手が勢揃いで圧巻でした。世界チャンピオン経験者のご主人の応援までありました。個人的には台北の楊瑞珠さんです。現在台湾全民女子羽球聯盟理事長で尊敬しています。

山内：では、印象に残っている大会は？

土肥：やはり2008年のUSA大会ですね。今まで交流のあった選手がこぞっての協力で盛大なものでした。そして、ヨネックス杯、日本レディース連盟移管、日本協会主催へのターニングポイントとなりました。

山内：大会開催期間の中で、試合以外にも様々なサブアクションを行われていますがそのことについてもお聞かせいただけますか？

土肥：「バドミントンマガジン」の神谷氏のアドバイスもあり、自分たちが楽しむだけでなく社会へ還元する姿勢が大切だと考え、ピンクリボン啓発活動や災害支援活動など継続してきました。また、海外選手と日本の参加選手の皆さんが交流できたらいいなと考え、交流室を設置しました。

山内：何度か女性フォーラムも開かれています。あの有名な新沼博恵（旧姓湯木）さんや大阪が誇るレジェンド宇衛幹子さんが参加されてましたよね？

土肥：はい。往年の選手が一線を退いたあと、再びコートに戻りたいと思って欲しいというのが大会の目的のひとつでした。そのバックアップとして、日本を代表するような実績がある選手を一堂に会し、旧交を温めながら情報交換し、大会へのアドバイスをいただき、日本のバドミントン界で女性アスリートのあり方を話し合い、それを世界へ発信してネットワークを広げたいと考えました。皆さま、参加を楽しみにして下さっていましたよ。

山内：先輩方の知恵と工夫で発展し続けてきた25年がよくわかりました。

最後に一言お願いします。

土肥：今後はあなたちが若い感覚で斬新なアイデアを盛り込んで、新しい歴史を創ると考えていけばいいと思いますよ。

バドンを渡しましたからね！

山内：それは責任重大です（汗）。これからもみんなで知恵を出し合って協力しながらがんばって大会を盛り上げていきたいと思っていますので応援してください。本日はお忙しい中、ありがとうございました。



海外選手からたくさんの温かいメッセージをいただきました。 抜粋してご紹介します。



We all miss Japan dearly. We always learn so much whenever we are in Osaka and we look forward to building new friendships with each visit.

Please, to everyone, stay safe and stay strong until we meet again!

私達は本当に日本が恋しいです。私達は大阪に行くといつも多くの事を学び、滞在するたびに新しい出会いがあるので楽しみにしています。皆さん、再会の時まで安全で健康でいてください。

From CANADA

TeamGPI サラ・コーさんより



We here in California wish you Ladies of Osaka Badminton Federation a prosperous and healthy end of the year.

And we hope to reconnect and see you all soon!

私達カリフォルニアから大阪レディースバドミントン連盟の皆様が豊かで健康に過ごされますように祈っています。そして引き続きお付き合いが続き、またすぐに皆様と会えますように。

From USA

United Squadsジェン・ホワンさんより

人の行き来が出来るようになりましたら、私ども中国チームでお伺し、皆様とご一緒にプレーし、交流したいと考えております。

一刻も早く肺炎が収束になりますようお願いしております。

From CHINA

YONEX中国 斉藤氏より

Through this tournament, I came to know many badminton lovers like me from different places and counties. It was a great experience to be part of the contestants. Keep ourselves safe and healthy. I hope I can see all my friends next year

この大会を通して、いろいろな所から来られている私のようなバドミントン愛好家の方達とたくさん知り合いました。

参加できたことは、とても良い経験でした。

お互いに安全で健康を維持しましょう。

来年、すべての友人に会えることを願っています

From MALAYSIA

Amazon トゥリーナ・ロウさんより

멋진 이 대회에 올해는 ‘코로나 19’로 인해 참가하지 못한 점이 매우 아쉽다. 세계가 ‘코로나 19’로 힘겹게 싸우고 있다. 한국 또한 코로나19로 힘겹게 이겨내려 하고 있다. 하루빨리 ‘코로나 19가’가 종식 되어 “요넥스컵 국제친선 오사카 대회”에서 다시 만나기를 바라는 마음이다.

素晴らしいこの大会に今年は新型コロナによって参加出来ない事がとても残念です。世界中が新型コロナと力強く闘っています。韓国も又、それに打ち勝とうと頑張っています。一日も早く収束し、この大会で再び会えることを願っています。

From KOREA イ・スアさんより



感謝日本國際親善羽球錦標賽，讓我們有機會每年能和日本球友相聚球敘，也奠定台日兩國羽球情誼。每年，私達が日本のバドミントンの友人たちと共に集まり、台湾と日本両国のバドミントンを通じた友情を築く機会を与えてくれるこの国際親善大会に感謝しています。

中華全民羽球發展協會

会長 吳宜倫さんより



大家好嗎？

今年大阪因疫情停止比賽，所以台灣全民女子羽球也跟著停賽。

想念大阪一切切！希望即快與大家見面！謝謝！

皆さんお元気ですか？

今年はコロナのせいで大阪の試合がなくなり、台湾の試合もなくなりました。大阪でのいろいろなことが思い出されます。

またすぐに皆さんとお会いできますように。ありがとう！

台湾レディースバドミントン連盟

会長 蔡貞貞さんより



I hope the tournament will go well in Osaka! It's some of my best badminton memories! ☺

この大会は私のバドミントンでの最も大切な思い出のひとつです。この大阪の大会がうまくいきますように

北京オリンピックアメリカ代表

メシニー・マングカラキさんより

ここにご紹介できなかったメッセージは、連盟ホームページに掲載しています。

タイのIOCメンバー、BWF（世界バドミントン協会）副会長パタマ氏

Japan and Thailand have had a long cordial and close relationship. As true with people of Thailand, Japan is a country close to my heart. I wish to express my deep concern for a resurgence of covid-19 infections in Japan over the past weeks. I firmly believe Japan will again overcome yet another severe trial and that life will return to normalcy and prosperity as before.

From THAILAND Khunying Patama Leeswadtrakul

日本とタイは心からの友好関係が続いています。日本はタイの人々に誠実に接してくれるので、私にとっても親密な国です。

日本に影響を及ぼしている新型コロナからの復活を心より願っています。私は日本がさらに厳しい試練を克服し、再び以前のような生活が戻ってくると強く信じています。



大阪チーム 栄光の過程

歴代のゾーン優勝チームをご紹介します。



第1回 1995年 Aゾーン コマツサークル
第2回 1996年 Bゾーン 清水クラブ
第3回 1997年 Bゾーン 清水クラブ
第5回 1999年 Dゾーン フィフティ大阪
第10回 2004年 Bゾーン 清水クラブ
第11回 2005年 Bゾーン 東大阪MBC
第12回 2006年 Dゾーン ウッドීーズ

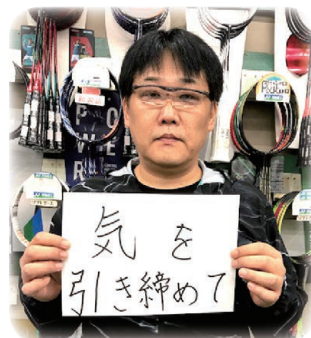
第13回 2007年 Dゾーン ウッドīーズ
第16回 2010年 Dゾーン 河内長野クラブ(B)
第20回 2014年 Eゾーン 東大阪MBC(B)
第22回 2016年 Dゾーン 泉が丘A
第23回 2017年 Fゾーン オールド
第24回 2018年 Fゾーン オールド
第25回 2019年 Gゾーン オールド



(有)プロショップユゲ



(有)チャンプ



大ースポーツ(株)



YONEX (株)



(株)ゴーセン



ジョイテニス



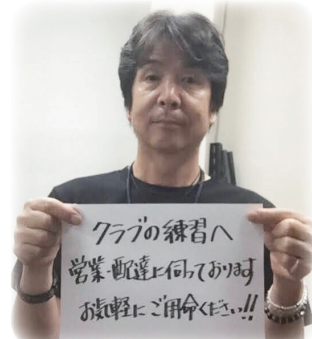
ゆう鍼灸院整骨院



ヒロウン(株)



ミズノ(株)



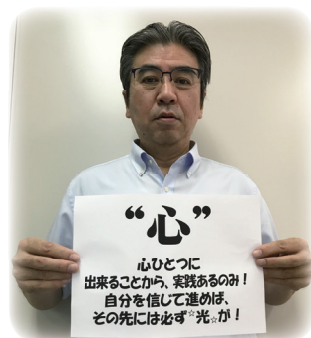
(株)ファイルド・リラックス



(株)阪急交通社



ラブオール



(株)インサイト



連盟を応援してくださっている皆さまです。

『国際線審誕生』

東大阪M.B.C 米倉 恵里



この度、かねてより目指していた国際線審に BWF より認定を受ける事ができました。国際線審認定にあたり、大阪府レディース連盟の役員の皆様方をはじめ多くのご支援、ご協力、応援を頂き心より感謝申し上げます。

大阪インターナショナルチャレンジ、国際親善レディース大会、秋田マスターズなどの国際大会、そして数多くの大会で沢山の経験の場を頂き、今回の国際線審認定へと繋がった事と思います。

2021 年から 2024 年の 4 年間の任期となりますが数多くの大会に参加をし、私自身のスキルアップはもちろんです、沢山の経験と勉強を積み重ねてしっかりと大阪府レディース連盟に還元できるように務めてまいります。

大阪府レディース連盟の代表として頑張っておりますので今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

また、活動を共にしております審判部員の中には、今後、国際線審を目指している人、上級審判員を目指している人がおり沢山の経験を積んで頑張っております。

今後の審判部の活動も頑張っておりますので応援よろしくお願い致します。

審判部からのお知らせ

「失効した公認審判員資格の再取得について」

公認審判員資格について、以下の場合に公認審判員資格を失効します。

公認審判員資格登録規定

第7条 審判員は次に該当する場合は、その資格を失う。

- (1) 審判員資格登録を更新しないとき
- (2) 本会で失格が適当と認めたとき
- (3) 各加盟団体より資格抹消の手続きがなされたとき
- (4) 本会の会員でなくなったとき

左記の(1)(4)に関して失効した公認審判員資格について、下記のとおり再取得ができる。

- (1) 失効していた更新回数分の資格登録料と支払っていない年度の本会会員費、及び再取得費(各級の取得時の資格認定申請料(3級2,000円・2級3,000円・1級4,000円))を支払うことで再取得を認める。
- (4) 支払っていない年度の本会会員費を支払うことで再取得を認める。

詳細については審判部にお問い合わせください。



熊本県南豪雨復興支援「食べて応援!」では、多くの皆様のご協力・ご支援、誠にありがとうございました。おかげさまで売り上げ総額、**1,210,199 円**となりました。

また、くまもと県南フードバレー推進協議会公式 Instagram、Facebook にも掲載されました。

ありがとうだモン



© 2010 熊本県くまモン 協力 熊本県大阪事務所

発行 大阪府レディースバドミントン連盟
〒577-0804 大阪府東大阪市中小阪5-12-4 ローリエ八戸ノ里201
<http://osakalbad.jp/>
責任者 竹田 由美子 編集 広報部